



北九州市立総合療育センター での相談概要

—発達障害を中心に—

北九州市立総合療育センター訓練科

訓練科長・心理士 尾首雅亮

1. 施設概要

設置主体：北九州市 経営主体：社会福祉法人北九州市福祉事業団

本体センター 小倉南区春ヶ丘10-4 8:30~17:00 予約制

- ▶ 医療 外来・入院
小児科、精神科、整形外科、リハ科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科
子育て・発達支援外来、食事の専門外来、読み書き外来 など

- ▶ 福祉 入所 足立園
通所 ここにご通園（福祉型児童発達支援センター）、ナイスデイ
地域支援室（障害児等療育支援事業、障害者支援事業など）
発達障害者支援センターつばさ

西部分所 八幡西区若葉1-8-1 8:30~17:00 予約制

- ▶ 医療 外来 小児科・整形外科・リハ科・歯科 親子ひろば
- ▶ 福祉 通所 きらきら通園（福祉型児童発達支援センター）

2. 職種

医師、歯科医師、保育士・指導員、看護師、理学療法士
作業療法士、言語聴覚士、心理士、視能訓練士
メデイカルソーシヤルワーカー、栄養士、リハビリ工学士 など



3. 対象

年齢：発達障害の新患は高校生程度まで、通園は年少児まで

令和3年度新患実績（発達障害以外を含む）

人数：

1,321名（コロナ禍前1,400名前後で推移）

うち 精神および行動の障害（ICD-10準拠） 856名（65%）

年齢分布：

1歳未満135、1歳104、2歳194、3～5歳424、6～12歳368、13歳～96名

紹介元：

総合病院340、診療所317、保健所2、児童相談所88、学校・幼稚園など251
福祉関係121、紹介なし170、その他32名

※増加傾向：病院、診療所、学校・幼稚園など、福祉関係

4. 新患受診まで

- ① 電話申込
- ② 問診票記入・郵送 → 問診票到着
- ③ 相談内容・年齢に応じて受診科決定

発達障害系の受診待機は最大6ヶ月程度 受診科により異なる
待機期間中、市内児は診察前相談事業（さくらんぼルーム、就学児ルーム）
紹介元がある場合は紹介状の依頼 ※紹介状書式は別紙（当所HP掲載）

新患受診以降、経過や成長によって生じる課題・相談に応じ所内紹介・連携



5. 地域支援

障害児等療育支援事業：

①療育支援施設事業

外来療育指導

心理士・保育士などによる外来、診察前相談、医師などによる保護者講座

施設一般指導

保育所・幼稚園・学校など職員研修やケース検討

②療育拠点施設事業

施設専門指導

市内ひまわり学園・光の子学園・小池学園への専門的支援

専門療育指導

障害児（者）施設・保育園・幼稚園・学校・医療機関への療育支援

※保育所等訪問支援、特別支援教育相談センター早期相談など類似事業

6. 相談内容

① 成長・発達促進、機能獲得・改善に関すること

言葉の遅れ、構音不明瞭、運動がぎこちない、転びやすい、つま先歩き、不器用、ケガが多い、読み・書きできない、トイレットトレーニング
ソーシャルスキルトレーニング、療育を受けたい、療育を受けてきて欲しい など

② 家庭の適応、情緒の安定に関すること

落ち着きがない、勝手に出ていく、こだわりが強い、乱暴、買い物や病院に行けない
拒食・偏食、睡眠リズムが整わない、睡眠が短い、中途覚醒、夜中に騒ぐ
昼夜逆転、ゲームやインターネットに熱中、引きこもり、心身症 など

③ 所属集団の適応、社会参加に関すること

参加しない、勝手な行動、乱暴、しゃべらない、ルール理解が難しい、泣く、騒ぐ
不登校、非行、家出、触法行為、性的逸脱行動
どこまで集団行動を求めめるか、進路、引継ぎ、指導者の理解 など

6. 相談内容

④ 発達・特性評価、診断・治療に関すること

成長を確認したい、知能検査をして欲しい、所属集団から勧められた
得意・不得意を知りたい、個性なのか障害なのか
診断して欲しい・診断を受けて欲しい、改めて診断を知りたい
服薬治療を受けたい など

⑤ 福祉制度の利用に関すること

保育園の加配、幼稚園の補助金、事業所利用
手帳取得、手当などの申請
診断書等の発行 など



7. 他機関との情報共有シート

- ① 診療申込時の紹介状ひな形（別紙）
- ② 障害児等療育支援事業の利用案内・申込用紙（別紙）
- ③ 児童発達支援センター（にここ通園）の
個別支援計画ひな形（別紙）
- ④ 診断書、情報提供書、検査報告書、紹介状 などなど

8. 相談を進める上での課題

① 治癒・正常化への期待から長期療育へ

具体的な対応方法を得る、親子のやりとりの成功

我が子の成長の受けとめ

代償手段やツールの導入・活用、成功体験の積み重ね

成長やライフステージの変化によって生じる課題への対応

ライフステージ間の引継ぎ、個別支援計画やサポートブックの活用

相談主体の変化、自己理解・告知、カウンセリング

療育センターへの再アクセス

地域での支援力の向上、支援スキルの継承

8. 相談を進める上での課題

② 毎日の生活での安心へのつなぎ

家庭や集団参加での緊張や不安への理解・対応
問題となる行動の解釈と適切な対応による緊張緩和や不安解消
場の意味や文脈で求められる社会的行動の提案、

学習機会の保障、代償機器の導入
文書や電話連絡での情報発信・意見交換

毎日の生活場面のサポーター・理解者、事業所の広がり、
支援者間の情報共有、家庭のサポート

地域での支援力の向上、支援スキルの継承

巡回相談の活用、市内サービスの一元化、コーディネーターの養成

9. 支援者へのお願い

支援のメインは毎日の生活場面での発達保障

療育センターへの紹介主旨・意図の共有、

療育センターだけでは解決しない

療育センターの機能を利用して毎日の支援に活用、

視点を補完しチーム・組織で対応

主症状による失敗体験、挫折、

情緒反応や行動への叱責やからかい、二次障害防止

支援者は当事者が生活する環境の一部という自覚、

支援者自身の言動の客観視

北九州市立総合療育センター
新患外来 担当者 宛

紹介状

作成日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

施設名： _____

施設長名： _____

担当者名（所属・職種）： _____（ _____ ・ _____ ）

子どもの氏名（ふりがな）・生年月日： _____ ・ _____ 年 _____ 月 _____ 日生

紹介目的・主旨： _____

経過： _____

現在の様子： _____

現在行われている配慮や支援： _____

保護者様と話されている内容： _____

* 上記以外に発達評価等の情報あれば、御記載ください

北九州市障害児等療育支援事業の利用について

各種専門職（保育士、理学療法士、作業療法士、看護師など）が施設を訪問し、職員の方々へ支援を行います。

ご相談の内容によって、研修会等も実施いたします。

例えば…

- ・通常の指導では上手くいかず、工夫はしているがその関わり方でよいのか知りたい
- ・お子さんの状態整理が難しいので一緒に考えてほしい
- ・肢体不自由のお子さんに対して適切な介助方法を知りたい
- ・姿勢を保つことが苦手なお子さんに対してのクッションや椅子の工夫を知りたい

など

○利用を希望される施設は、別紙申込書に必要事項を記入し郵送でお申し込み下さい。

※個人情報保護の観点から FAX でのお申し込みはご遠慮下さい

○ご相談の内容によって訪問する職種を決定します。ご相談の内容は可能な限り具体的にお書き下さい。

○個別のお子様を通じてのご相談の場合は、必ず事前に保護者の承諾を得るようお願いいたします。

○お申し込みを頂いた後に、担当職員より訪問日程調整のお電話を致します。日程調整には多少時間を要する場合がありますのでご了承下さい。

○訪問日に正式な事業利用申請書を持参します。
当日ご記入の上、担当職員へお渡し下さい。

○訪問・相談にかかる費用は無料です。

利用申し込み郵送・お問い合わせ先

〒802-0803

北九州市小倉南区春ヶ丘 10 番 4 号

北九州市立総合療育センター 地域支援室

室長 牧 哲也

TEL 093-922-6886（地域支援室直通）

北九州市障害児等療育支援事業 申込書

発送(申込)日 (西暦) 年 月 日

施設名 _____ 施設長名 _____

担当職員名 _____

事業体 (該当箇所にチェックをお願いします)

- 保育所・幼稚園 (公立 私立) 認定こども園 小規模保育事業所
 家庭的保育事業所 事業所内保育事業所 認可外保育施設 その他 ()

所在地 北九州市 _____ 区 _____

TEL _____ FAX _____

1 相談内容 (A・Bいずれかにチェックを入れ、必要事項を記入して下さい)

A 職員研修 (以下に研修テーマ等、希望される内容を簡単にご記入ください)

B 個別のお子様を通じての相談

※個別のお子様を通じてのご相談は必ず事前に保護者の承諾を得てください

お名前 _____

B-1 対象となるお子様のお名前 _____ 性別 男 女

生年月日 (西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 才)

B-2 対象となるお子様の相談機関利用歴

※複数の場合は全てチェックを入れて下さい。(現在利用中のものを含む)

- 無 不明
 総合療育センター (外来・通園) ※西部分所含む 発達障害者支援センター「つばさ」
 児童発達支援センター (ひまわり学園 (引野・若松・到津・北方)、光の子学園)
 児童発達支援事業所 (事業所名: _____)
 わいわい子育て相談 特別支援教育相談センター (早期巡回相談・早期教育相談)
 子ども総合センター その他 (_____)

B-3 相談内容 (できるだけ具体的にご記入ください)

-----以下事務処理欄につき、記入しないで下さい-----

事務処理欄	申込 No. _____ - _____	担当 Co	加算確認	訪問担当	係 長	日程調整	訪問予定日
	受付日 _____ . _____ . _____						月 日
	※日程調整終了後は 担当 Co に返却のこと						



2022年度 にこここ通園児童発達支援計画

作成日 2022年6月1日

名前 _____ (男・女) 生年月日 20__年__月__日

1. ご家族の希望

<お子さん>
<ご家族>

2. 所見

<遊び> <社会性・コミュニケーション> <身辺自立> <健康>

3. 目標

項目	目標	支援内容・配慮点等
遊び		
発達支援	社会性 コミュニケーション	
	健康 生活習慣	
	移行支援	
家族支援 地域支援		
医療連携支援		

児童発達支援計画の内容について説明しました。

2022年__月__日 児童発達支援管理責任者 ⑥

児童発達支援計画の内容について承諾いたしました。

2022年__月__日

保育士 ⑥

保護者氏名 ⑥